

月刊 ありがとう通信

このニュースレターは、過去にお仕事させて頂いたり、お問い合わせ頂いた方など【大切な方】にのみお贈りさせて頂いております。

Vol. 140



～ お陰様でタクミデザインは55年目を迎えることができました。ありがとうございます ～

株式会社 エデザイン

〒671-1102 兵庫県姫路市広畑区蒲田3丁目120

TEL 079-239-9001 FAX 079-239-9050

<http://www.takumi-design.co.jp/>



おかだ たもつ
会長プロフィール **岡田 保**

- 【資格】 建築家 インテリアプランナー 福祉住環境コーディネーター 経歴56年間に渡り住宅及び店舗・ビルの設計施工に携わる。ちなみに今年83歳
- 【趣味】 読書・健康と体力維持のためにジム通い
- 【家族】 妻と二人暮らし 息子1人と娘2人はエデザインに在籍中

会長のコラム

たくみの道…

第一四〇話

久しぶりの友

11月30日（土）朝9時過ぎに家内をデイサービスの送迎車に送り出し、遅めのストレッチ（約1時間）を終わらせて、いつもの野菜ジュースと牛乳、朝の薬（血圧と腰）を飲んで朝のルーティーンは終わり。

気分的にもゆったりして新聞を読んでいたらピンポンとチャイムが鳴りました。誰かと思えば久しぶりの親友H君が健康酒を持って訪ねてくれました。

まずはお互いを気遣い、体の不具合なところを報告し合いました。それぞれますますというところで一安心です。若い時は「どないや、元気か、飲んでるか」『おう、ポチポチに飲んでるよ。近い内にいっぺん行こか』ポチポチという言い回しは“けっこう”と受け取ります。そんな挨拶がいつの間にか先程の有り様です。

彼との付き合いは子供の頃からで、18歳で社会人になってから久しぶりにそれもばったり出会い、お互いに「おー」となりました。彼は仕事で忙しかったこともあり夕方に場所を改めて積もる話しをしたものでした。以後18歳なのに、お互いに飲む口があるのでよく呑みました。

そして、当時大ヒットした“高校三年生”をカラオケのない時代、アカペラで歌ったのを思い出します。彼はそのころから歌が上手く、最近ではカラオケの名人です。

あれから65年になります。その間、私は22歳で富士製鉄（現：日本製鉄）を退社して東京へ『武者修行（無茶修行？）』へと旅立ちます。それ以降のことは「ありがとう通信～外伝～」に書いていましたね。

7年後に東京から帰ってきて久しぶりに会うと一瞬にして以前に帰ります。以後、年に何回か呑みにいきます。1年後に事務所開設を相談すると、すぐに手頃な場所を探し出してくれて、その場所で26年間お世話になりました。事務所開設から10年程は生きて行くのに必死でしたが、それでもたまに連絡を取り合って呑んでおりました。

彼は居合道の奥深い魅力にすっかり魅せられ、練習に没頭します。そしてどんどんと昇級したところで家を増築して練習場を造って鍛錬に打ち込みます。結果、若くして“教士 七段”になり、八段に挑戦しますがうまくいかず壁にぶつかったと思うと増々鍛錬をしていました。

何度目かの昇段試験の時に、会場でこの道も世間と同様に最高段位の師範八段を取るには審査委員に「闇」の「何か」が要らしく、それが暗黙の決まり事だという情報を知ります。彼は八段を取るのを止め、以後 教士七段で20年以上に渡り4ヶ所の練習場で現在も後輩たちを教えています。見事です。

居合の話はこれぐらいにしまして、彼はなかなか世話好きで40歳半ばの頃に「保っちゃん、久しぶりに小学生の頃によく遊んだ はまやん、えざき、きーちゃん、それとワシら二人で一杯どないや」と発案してくれました。私も「それはええわ、やろやろ」と即決です。年代的にも第一線でバリバリの忙しい中、連絡を取るとみんなOKで久しぶりの楽しい一夜となり、以後3年目には話を聞いて、俺もワシもとなり賑やかな会となりました。また小学6年の同窓会でもお世話になったり、毎年末のメンバーの還暦祝いも赤い紙で作った「上下・刀」付きの記念写真や一生の思い出に残る行事など、彼の功績は「大」の3乗です。

12人居た仲間も今や天国に行った人や疎遠になった人やらで近所にいるのは彼と私だけとなりました。また、久しぶりに彼と一杯やろうと思います。



おかだ てつや
社長プロフィール **岡田 哲也**

- 【資格】 2級建築士 宅地建物取引士 2級施工管理技士 既存住宅状況調査技術者
一般耐震技術認定者
- 【経歴】 大学卒業後、大阪の店舗の設計施工を行う会社で約10年修行後、姫路に戻り
エデザインに入社
- 【趣味】 子育て（笑）今では子供に相手にされてませんけどー
- 【家族】 私（53歳）妻（？歳）息子（22歳）娘（19歳）

「これはパワハラ？セクハラ？コンプラ大丈夫？」



左の写真を見てピンと来ている方も多いはず（笑）。ある日、家に帰ると妻が撮り溜めたビデオを見て その横で19歳の娘が目をパチパチさせながら さかんにツッコんでいて
ではないですか！！ なんと1983年放送のドラマ「スチュワーデス物語」が午前10時30分から再放送され、話題になっているそうです(+_+)！！

確かに41年前のドラマを改めて見ると、ツッコミどころ満載で、
ほぼ吉本新喜劇！！ まだ若い片平なぎさが、これまた若くてカッコ
いい風間杜夫に義手を見せながら「この両指を失ったのは誰のせい！！結婚しなさい！！」と詰め
寄るシーンを見て娘が涙を流しながら笑っています。また別の回では訓練生がビキニの水着で
登場し、プールに飛び込むが堀ちえみだけは「私、水が怖いんです」と尻込みする。その後、風
間杜夫は「松本、お前、俺が好きか」と堀ちえみに質問。「はい！大好きです」と答える堀ちえみに「じゃ、俺を
救命ボートだと思って、何が何でもたどり着け！俺が好きなら水なんか怖くない！」と励ます。 クロールの手を
かきながら歩いて教官の胸に飛び込む堀ちえみを「ははは、救命ボートにたどり着いたな」と抱きしめるなど…と
もうめっちゃくちゃ！！ その後も溺れた堀ちえみをマウストゥマウスで人工呼吸する などやりたい放題！！



今では絶対にアウトのシーンが目白押しです(^_^A でも根底には、堀ちえみがいろいろな困難や問題を持ち前の
元気で優しさで乗り越えていく姿を見て視聴者もついつい応援してしまうという感動的なお話です。「夢をあきら
めないこと」や「努力することの大切さ」を教えてくださいます。ってならんやろー！！（笑） 岡田Jr.



《 カラー筆ペンアートで遊ぼう！ 》

月に1回の筆ペン教室だけど、今日は遊びました！

年賀状に来年の干支のかわいいへびや

お花で“迎春”を書きました。

『あつ！（汗）』とか『なるほど〜』と言いながら
初めてにしては上出来ではないでしょうか！
森先生といっしょに、このカラー筆ペンを使った
イベントを考えています。

ご興味のある方は参加してみてくださいね。

☆日程が決まり次第お知らせします☆



脳トレにチャレンジ！

小さい数から順番に左から並べよう

81	92	54	19	5	37	99	44



『 いやはや、こりやまた。年齢を重ねたもんだ 』

経理 川添 美保

先日、娘から電話がありました。「今日、ラーメン食べて帰っていい？」どうぞどうぞ。ラーメン美味しかった？「魚介だしラーメンやって、すごく美味しかった。次はチャーハンセットを食べたいねん。」それならば家族で食べに行こう！という話になりました。当日、お腹いっぱい食べたいから最寄りの駅まで歩いて行こうとなりました。いざ出発です。娘たちはカロリー消費しようと大股でサクサク歩いて行きます。私も頑張って歩きますがドンドン引き離されていきます。すぐに追い付けるだろうと3分ほど遅れて出発した主人は私にも追いつけずグループLINEで“今どこ？電車が来たらお先にどうぞ”という次第。“乗る予定の電車まで待っとくね”と娘が上手に返信してくれて無事に合流できました。目的地《ラーメンステーション》に到着。まずは食券購入するシステム。〔魚介旨塩〕〔魚介豚骨〕〔ホタテ白湯〕〔ガッツリ醤油まぜそば〕味卵やチャーシューや大盛りチャーハンセットなどなど。注文後それぞれにレンゲを持ち、どうぞと配膳されるラーメンのスープを飲みます。「う～ん美味しいね」どれをとっても美味しかったです。私の好みは魚介旨塩でした。大手前通りのイルミネーションも見れて楽しめました。帰り道は娘たちと親二人に分かれて、無理せず歩いて帰りました。とさ、めでたしめでたし。



編集長 北本 美佳

～ 私のまちのいいところ ～

国語の授業で「私のまちのいいところ」というのを作文にして発表するそうです。いつも友達と遊んでいる公園のことを書く子、お母さんと行くスーパーを書く子、名字に「城」が付くから…と姫路城の事を書く子など、子どもたちなりに考えて書いていくそうです。ムスメは…？と聞いてみると『何を書こうかとめっちゃ悩んだ。時間も無くなってくるし、どないしようかと思っていたらひらめいてん！【御座候】の職人さんの作業をする姿はずっと見れる！』と。確かに大型スーパーに入っている御座候の前を通ると必ず立ち止まっています。（暫くは動こうとしない）おおほんまやなあ。御座候は姫路の名物やもんなあ(*^*) 子どもの視点は素晴らしいです！！

